

和菓子店のお仕事「笑顔を絶やさず働いています」 191129

2019.11.29

株式会社千鳥屋宗家 庄内店
「和菓子店での接客販売の仕事」
Tさん（63歳）

和菓子店・千鳥屋宗家 庄内店で接客販売の仕事をしているTさんをお訪ねし、話を伺いました。

—この仕事に就いたきっかけは？

「60歳すぎた頃勤めていた寿司店が閉店することになり、ハローワークで仕事を探していたところ、千鳥屋宗家の接客販売の仕事を見つけ、面接を受けて採用されました。ここで働き始めて2年8ヶ月になります。若い頃から主に接客の仕事をしていたので得意の分野であり、また接客業が好きなので毎日笑顔で明るく働いています。

和菓子店での仕事は初めてだったので、最初は商品のお包みができませんでした。けれどベテランの先輩に教えてもらい、だんだんうまくなるようになりました。」



○ 店頭で商店街を通る人に明るく声掛けをするTさん。

店舗は阪急庄内駅西側にある商店街「庄内 WEST」を少し入ったあたりにあり、大変人通りの多いところ。Tさんの勤務時間は、週4日・1日5時間30分のシフト制です。

—仕事以外の趣味や楽しみは何ですか？

「趣味は車を運転し、気ままにドライブに行くことです。また猫が好きで4匹も飼っている、毎月の餌代に給料の多くを使っています。」



○ お客様に商品説明をするTさん。

—店長に話を伺いました。Tさんを含め、シニアの方の仕事ぶりはいかがですか？

「Tさんは接客の経験が豊富で、明るく元気いっぱい働いていて、見習うべきところが沢山あります。庄内店の店員は40歳代1人、50歳代2人、60歳代3人で、シニアが多く働いています。どなたも元気よく笑顔でお客様に接しています。お客様もシニアの方が多く、シニア店員の接客に安心感や親しみを持っていただいているようです。」

季節に応じて商品がガラッと変わり、四季を感じられる仕事で、また和菓子を通じてお客様と直にふれあえる、いい仕事だと思っています。」

取材当日はイベント期間中で忙しい中快く取材に応じていただき、有難う御座いました。



○ お客様にお茶菓子でおもてなしをされているTさん

***“Sサポ”では、シニアを積極的に採用している千鳥屋宗家単独の「仕事説明会」を行いました。
2019年8月に開催した仕事説明会の様子はこちらです。**

***この「シニアレポート」は、いきいきと活躍するシニアを、シニアが取材した記事です。**

取材：2019年11月 松本 靖彦

発行：とよなか生涯現役サポートセンター“Sサポ”

TEL 06-6152-7662